



平和に責任を持つとう 今こそ改憲と国防軍の創設を

平和を維持し、守ろうとの意見には、偽物と本物があります。憲法を改め、国防軍をつくることに、反対したり慎重な発言をしたりするのは偽物だ、と私たちは考えます。

偽物の特徴は、平和を叫ぶだけです。日本の領土に土足で踏み込んだり、日本人を拉致したりする外国から国家と国民をいかに守るかについての答えを用意していません。外交交渉や国際世論に訴えるだけで事が解決するのであれば何の問題もありません。しかし、事前に相手を抑止し、平和を維持するためには一定の軍事力が必要です。

平和に責任を持つとうと考えることが「右寄り」なのでしょうか。

憲法第九条第二項の「陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない」という文言と、現在の自衛隊のあり方との大きな隔たりに疑問を感じない人はいないでしょう。自衛隊の名称を国防軍に改め、本来の機能を強化することに心を砕くのが政治家の志であり良心でもある、と私たちは考えます。

国際環境が大きく変わっている今ほど、平和に責任を持つための改憲が必要な時期はありません。悪意のある外国を喜ばせるだけの護憲論には反対します。

公益財団法人 国家基本問題研究所

理事長 櫻井よしこ
副理事長 田久保忠衛

【役員】

荒木和博 高池勝彦
石川弘修 立林昭彦
井尻千男 塚本三郎
伊藤隆 富山泰
上田愛彦 中條高徳
梅澤昇平 西修
遠藤浩一 西岡力
大岩雄次郎 春山満
小倉義人 平川祐弘
工藤美代子 平松茂雄
五島幸雄 福田逸
斎藤禎 堀辺美紀
佐藤守 堀義人
島田洋一 屋山太郎
すぎやまこういち 渡辺利夫
住田良能

意見広告

入会案内 | 情報を共有し、日本を変えていくために、広く会員を募集しております。入会御希望の方は郵便番号、住所、氏名、電話番号を明記して、葉書もしくはFAXにてご連絡ください。折り返し入会申込書をお送りします。ホームページからも入会できます。

葉書 〒102-0093 東京都千代田区平河町2丁目8番10号 平河町宮川ビル3階「国家基本問題研究所事務局」A係

FAX 03-3222-7821

URL <http://jinf.jp/>

国基研

検索